

ふらっとニュース

No,33 2023年10月号 ★★☆☆

発行

社会福祉法人つながり
児童発達支援・放課後等デイサービスふらっと
〒569-0814 大阪府高槻市富田町2丁目11-22

TEL 072-668-2781
FAX 072-668-2785
E-MAIL tsunagari.flat@gmail.com
HP <http://www.tsunagari.info>

厳しい日差しも和らぎ、秋の気配がますます深まるこの頃。今年は、季節外れのインフルエンザや新型コロナウイルス感染症等、風邪の流行により、9月には学年閉鎖を余儀なくされた学校もありました。引き続き、季節の変わり目のこの時期には体調管理に気を付けていきたいですね。

さて、厳しい暑さがなくなり、ふらっとでは9月末でプール活動を終わりました。スポーツの秋、子どもたちには気持ち良い秋晴れの下、公園遊びやお散歩、畑活動等を通して秋の自然に触れながら伸び伸びと身体を動かす活動を増やしていきたいと思います！

9月工作活動の様子

9月の壁画でも作成したとんぼを、1人2つ~3つずつ持ち帰り工作として作成しました！とんぼの羽の白い画用紙を×マークになるようにするには、どこにのりを塗ればいいのか…カラフルな体の部分になる画用紙はどのように丸めたらいいのか…などなど、見本を見ながら一緒に考えて作成していきました。

とんぼの目や、羽の部分の丸シールは、職員が印をつけたところを目印に、貼り付けを頑張りました。

また、色紙には空をイメージして青色の絵具を塗ったり、草をイメージして茶色や緑のクレヨンで線を描いてもらいました。



壁画工作では、「ハロウィン」をテーマに作成しました。壁画の背景のお城や木は、高校生の方に見本の画像を見ながら描いて作っていただきました。お城の窓はものさしを使用したり、木の枝の細かい切り込みも丁寧に切りとても上手に表現してくれました。

蜘蛛やコウモリの飾りは、毛糸を何周も巻いて作成しました。手首の動かし方を子ども

もたちと一緒に確認したり、糸を巻き終わるまで離席することなく集中して取り組むことを目的に、頑張りました！

その他のカボチャやガイコツ、コウモリの飾りは、トイレットペーパーの芯にフェルトを貼り付けて作成しました。フェルトを綺麗に引っ付けるにはボンドや両面テープをどの位置につければいいのか、ボンドの量の調節、目や口のパーツが離れすぎないように位置を確認するなど、それぞれの工程で気を付けたいことを意識しながら取り組みました。



≡二情報👍😊

そもそもハロウィンとは？古代ヨーロッパのケルト人が始めたお祭りといわれています。秋の収穫をお祝いするだけではなく、先祖の霊をお迎えするとともに悪霊や魔女を追い払う目的がありました。日本でいえば、「お盆」にあたる行事になります。

ハロウィンが日本に広まるきっかけを作ったのは、東京-原宿のキディランドです。ハロウィングッズの売り上げ拡大につなげようと、1983年に日本初のハロウィンパレードを開催しました。さらに1997年から東京ディズニーランドが「ディズニー・ハッピー・ハロウィン」を開始したことで、ハロウィンの認知度は飛躍的に上がったそうです🎃

人参の種を植えました

9月上旬、ふらっとの玄関前の鉢に人参の種を植えました。人参はふらっとの畑でも試したことがなく、初挑戦です。人参の種は乾燥に弱く、乾いてしまうと発芽しないことがあるため、一晩水に浸けた種を植えました。湿っている種が手に引っ付くと、土に開けた穴に中々入らず…。みんなで割りばしやスプーンを使用し、職員の手本を見て上手に植えることが出来ました。雑草と間違えやすい人参の葉ですが、どんどん伸びてきています！

